

環境方針

基本理念

私たちは、生産技術を通じて、さまざまな形で、環境保全に取り組んでいます。
『社会と人に愛される環境を創ります。』それが株式会社ROSECCのテーマです。

行動方針

お客様に対しては、ウォータージェット技術により、環境に優しい切断方法を提供します。ロボットを利用した自動化システムの提供により、工程間にかかる搬送パレットや、通い箱などの資源を節約します。ロボットを使用することで、品質を安定させ、不良品の発生を抑えたり、材料の歩留まりを良くします。ロボットオフラインプログラミングにより、生産工場の休日消費電力を削減します。

社内では、センサーで照明を自動点灯/消灯させて消費電力を減らします。ロボットのオフラインプログラミングをする事で自動車等による移動を減らし、排気ガスの排出を抑えます。

このように、生産技術を通して、これからも地球の環境保全に積極的に取り組んでまいります。そのためには：

1. 環境への影響を調査及び評価し、当社の活動、製品及びサービスから発生する環境に負荷を与えている主要な要因を効果的に低減または削減するため、技術的・経済的に可能な範囲で達成すべき環境目的及び環境目標を定めます。
2. そのために環境改善計画を立案し、実施し、成果を評価して見直し、さらには次なる改善目的及び目標につなげるための環境マネジメントシステムを構築します。
これには、当社の活動、製品及びサービスから発生する騒音、廃棄物、ごみ等で近隣の方々にご迷惑をおかけしないような適切な汚染の予防活動も含めます。
3. 当社には『名古屋市環境基本条例』の騒音・振動に関する規制や『下水道法』の排水に関する規制等、遵守しなくてはならない法律があります。
これらの環境に関する法令、規制、条例、協定、その他の近隣の方々との合意事項等を遵守するのみならず、自主的な環境管理基準を策定し、一層の環境保全を図ります。
4. 要員に必要な教育訓練を行い、環境保全意識が高く模範的行動がとれる人材に育成します。
5. 次の項目については、積極的に推進します。
(ア) ウォータージェット使用時の騒音発生抑制。
(イ) 自社製品の長寿命化、省エネルギー化による環境への配慮。

株式会社ROSECC

代表取締役社長 矢本 洋一